

軽症病児・病後児保育室

星の子ルームの受け入れ基準について

星の子ルームにおける新型コロナウイルス感染拡大防止対応期間に係るお子さんのお預かりについてご案内いたします。

1. 体温が 38.9℃以下でかかりつけ医連絡票を持参いただいた場合、お預かり可能です。解熱剤の使用、持参も可能です。
(隔離が必要な伝染性疾患の急性期は利用できません。またそれ以外の疾患に関しても、RSウイルス感染症、マイコプラズマ肺炎、嘔吐下痢症の急性期も同様です。この点は従前どおりです。)
2. お預かり中に 39.0℃以上の発熱や倦怠感など体調の悪化が見られた場合は保護者に連絡いたします。
3. お子さんが 2 週間以内に新型コロナウイルス感染症の人（または検査中の人）との接触、または 2 週間以内の海外渡航者や海外渡航後の発熱・咳嗽症状のある人との接触がある場合はお預かりできません。また当院の接触トリアージにて新型コロナウイルスの疑いがある場合もお預かりできません。
4. 預かり定員を 3 名とし症状別少人数保育をいたします。お預かりする際は接触感染・飛沫感染対策を徹底いたしますが、ほかのお子さんと同室になることによる他の感染症への感染リスクをご了承のうえご利用ください。
5. 近隣の保育施設が新型コロナウイルス感染症流行により閉園した場合には、当該保育施設の閉園が解除されるまでの間、星の子ルームは閉室します。
6. 大学病院の職員が感染した場合には、院内の方針に準じた対応とし通常診療となるまで閉室します。
7. 取扱いに変更がある場合には室内掲示、星の子ルームホームページ掲載にてご連絡します。

<http://www.hosp.tohoku.ac.jp/hoshinoko/room/about/hoshinoko-room.htm>

お問い合わせは星の子ルーム 022-717-7819 まで